

信篤(SHINTOKU)

いちかわ

市川市議会議員 **松永おさみ**
後援会だより 第11号

事務所/原木1-22-16 電話・FAX 047-327-1470

<http://www.ryokufukai.net/>

12月
定例会

信篤地域の道路・治水 対策を再び質す！

市議会十二月定例会は、八日に開会され、二十二日迄の十五日間にわたって開催されました。今回は、市長提案の議案十三件、補正予算は一般会計を含む五件を審議、夫々原案通り可決しました。私、松永おさみは、議案質疑で田尻の工業地域内のマンション建設計画の規制強化について質し、一般質問では、信篤地域の治水対策や道路交通対策について、市側にその対応を求めました。その概要について、以下お知らせ致します。

新年あけまして おめでとうございます



皆様には、ご家族お揃いで、希望に満ちた新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。私松永おさみは、今年も皆さんの声に応え、地域の代弁者として、全力で奉仕をしてまいります。旧に倍するご後援を心からお願ひ申し上げます。

地域の活性化幕開けを期待！

信篤・二俣地区にとり、今年は過去に例をみない

- ① 画期的な町づくり元年となる事必至と考えます。市内最大のホームセンター コーナン市川店が開業、三月から順次オープン予定
- ② クリーンセンターで温泉浴が楽しめます。スポーツジムと併せて十一月にオープン
- ③ 介護老人保健施設も開設、高谷の大沢医院の西側に百床規模で十月に、民間の医療法人が建設
- ④ 原木西浜地区の区画整理事業が進み、十七年度中に公園四千五百㎡が市に移管され、開園されます
- ⑤ その他、市川東病院が二俣のゴルフ練習場跡に移転、都市計画道路三・四・十三号(高谷-原木インターン)建設促進。(妙典橋開通)

環境浄化・美化の推進について

質問「自動車の現状と対応はどうか」
答弁「現在、市内に百四十四台が放置されている。昨年は、二百一台の車を撤去し、合計で三百十台の処分が完了した。その内約百二十台が市の負担。新法では、車種ごとに金額が違いますが、収入の予測は難しい。処理経費見込みとして、一台七千円から一万六千円位になり、資金管理料金として、一台二千二百円が合算される。」

質問「行徳近郊緑地の現状と緑の保全策を問う」
答弁「八十三haの緑地であるが、カワウが四千五百羽程いるコロニーの拡大で、約二十%にあたる七千八百㎡の緑が枯れるなどの影響を受けている。今後、野鳥と緑の共存する自然環境として、専門家の意見を伺い、自然の恵沢に触れられる場として、草刈など管理・整備を行う。」

質問「ゴミステーションから資源物を持ち去る行為の現状と防止策はどうか」
答弁「資源物を持ち去る通称「アパッチ」に対し、七千八百か所のゴミステーションの看板に警告プレートを添付した。最近では、持ち去る者も見かけなくなり市民からの通報もない。今後とも、市民から通報を受けた地区を重点的にパトロールして啓発を展開していく。」

質問「工事の進捗状況は」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

質問「クリーンセンター温泉施設等について」
答弁「①工事の進捗状況は、②高齢者(六十五才以上)の入場料金の補助はできないのか、③送迎バスと周辺道路の整備補修はいかに」

③現在、原木中山駅と妙典駅・西船橋駅を考えている。施設へのアクセス道路二本について開設の間に合うよう、舗装補修を行う。

道路・交通対策について

質問「都市計画道路三・四・十三号の進捗状況は」
 答弁「この道路は、原木インターから外環道路接続部まで一、六六〇m、幅員二十mの道路である。この内、外環から高谷中学の前までの約三百五十mについて、現在県が事業主体となり、妙典橋の事業と一体に整備に取り組んでいる。本年度に国庫補助事業の採択を受けている。その後、用地買収の方の説明会を開催して、本格的に用地買収に入る予定と聞いている。本市のまちづくりには、重要な道路であるので、引き続き県に対して事業推進をお願いしていく。」

質問「真間川・原木橋（京葉道路沿い）に係わる急勾配の解消策は」
 答弁「近くに地下道があり、川の堤防等の高さによる制限があり、道路改良に苦慮している。既存道路舗装の一部を掘削して、現状地盤を下げることで、勾配を緩和することが考えられるが、河川管理者の千葉県、そして京葉道路側の擁壁の基礎との関連もあるため、関係機関との協議を更にするため、急坂が早期に解消されるよう、努力していきたい。」

信篤地域の治水対策について

質問「原木水路の整備について雨水対策は」
 答弁「信篤地域の雨水排水ルートとして、高谷川から東京湾・原木第二排水区の高谷中東側の排水路から第一排水機場経由で東京湾・真間川へ排水するルート二本を含め、計四ルートがある。又、二俣地域と原木三・四丁目からの三ルートがある。この地域は、地形が低く、平坦地で自然勾配がない。その上、都市化が進んだこと

から常習的な浸水被害や道路冠水が発生している。原木水路の整備は、今後の検討課題としてとらえて下道としての雨水整備の必要性を検討していく。抜本策である幹線排水路や排水機場の整備には、長期間要することから、今後は、流水に支障が生じないよう、板柵等で土砂流入を防ぐ対策を検討し、暫定的に草刈りや清掃を行い、維持管理に努める。浸水危険を公表し、避難・誘導を促し、浸水被害を少しでも回避しようとする洪水ハザードマップについて、真間川流域において「洪水想定区域図」の作成を千葉県が行っている。市は、この策定を受け、真間川以外の浸水予測の検討を行っていく予定です。」

市川・浦安市民病院議会報告

十二月一日、松永おさむが議員を務める、病院組合議会の本年度第三回定例会が開催されました。その概要をお知らせします。議案では、先に発表された「病院再整備計画の基本構想」を本格的に審議検討するための「病院運営協議会」の設置案が提案され、全会一致で可決されました。これによって、老朽化が進む病院の建替と、運営形態のあり方が、今後急速に進むことが現実となり、今後は、委員数は、十一人で、松永おさむも選任され、今後、委員として、議員として皆様の意見を会議に反映させていきますので、ご意見、ご要望を是非お寄せ下さい。お待ちしております。

※大募集！ パート・契約社員等

三月原木に開業するホームセンターコーナン市川店で、オーブニングスタッフを募集します。希望者は、奮って応募下さい。地元の方々の優先して採用するよう、申し入れ済です。職種はいろいろありますが、時給は平日と土曜が八百五十円、日祝日は千円、年令は十八才から五十五才位まで詳しくは、〇一二〇一六一―二六三一―まで